

音声警報付き 屋外用1200万画素

赤外線SDカメラ

取扱説明書



型番：BSC-002N

作成：2016年9月10日

目 次

1. 概 要	2
2. 警 告	2
3. 注 意	2
4. 各部の名称と機能	3
5. クイックマニュアル	5
6. 詳細操作	 7
7. 使用について	20
8. ファームウェア更新	20
9. 本機の取り付け	20
10. FAQ	21
11. パラメータ	23
12. 付属品	13
保証書	14

本取扱説明書にある記載ミスや記載無しによって生じる如何なる不具合についても責任を負いません。
また、無断で商品の仕様が変更になる場合があります。

1. 概 要

本機は自動で起動する監視機器です。洗練された外観で、尚且つ設置は簡単で、デジタルカメラの機能を内蔵しております。監視範囲内に高感度人感センサーで検知した人間や動物の動きをトリガーとし、高解像度(最大1200万画素)の画像や動画を撮影する事ができます。

本機は自宅や店舗、倉庫や学校、事務所、タクシーへの予期せぬ侵入を録画し、ガードする自動監視機器として使用されています。単三電池8個で6ヶ月の待機操作が可能です。監視エリア内に動きを検知すると、本機は自動的に起動し(1秒以内)、予めセットされた設定に従い、静止画又は動画の撮影を行います。

本機には、赤外線LEDを内蔵しており、夜間でもクリアな映像を撮影できます。(夜間は白黒画像となります)昼間はカラーでの撮影が可能で、赤外線LEDは無効に設定する事も可能です。

また、本機は防水仕様となっており、屋外の使用に適しています。一般的に地面から1～2Mの高さに設置します。嵐や台風、雷、煙、熱源の近く、水中の使用はお止め下さい。

2. 警 告

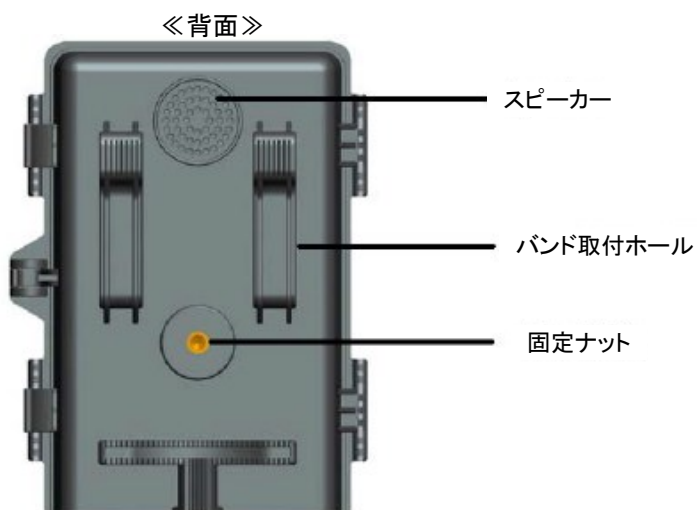
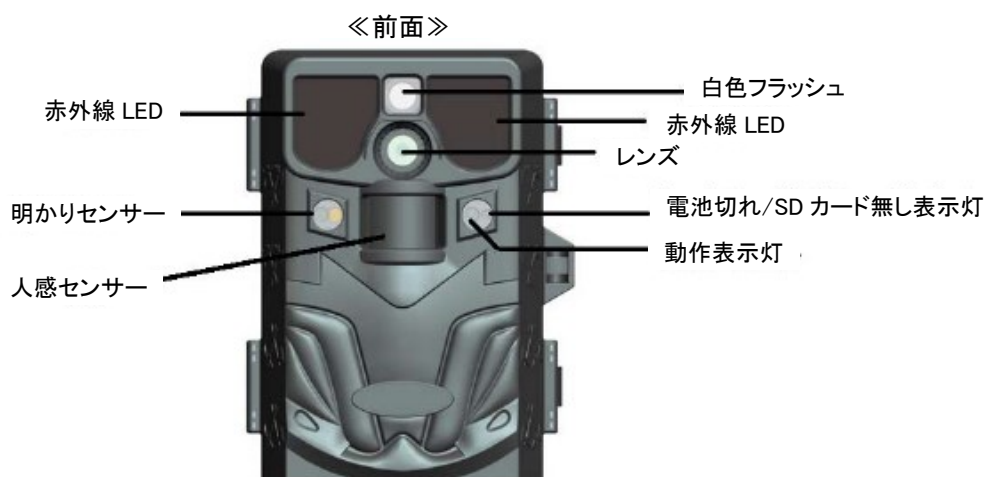
- ・ 本機をご使用の前に、取扱説明書を良くお読み下さい。
- ・ 本機の修理の際は、お近くの販売店にご連絡下さい。

3. 注 意

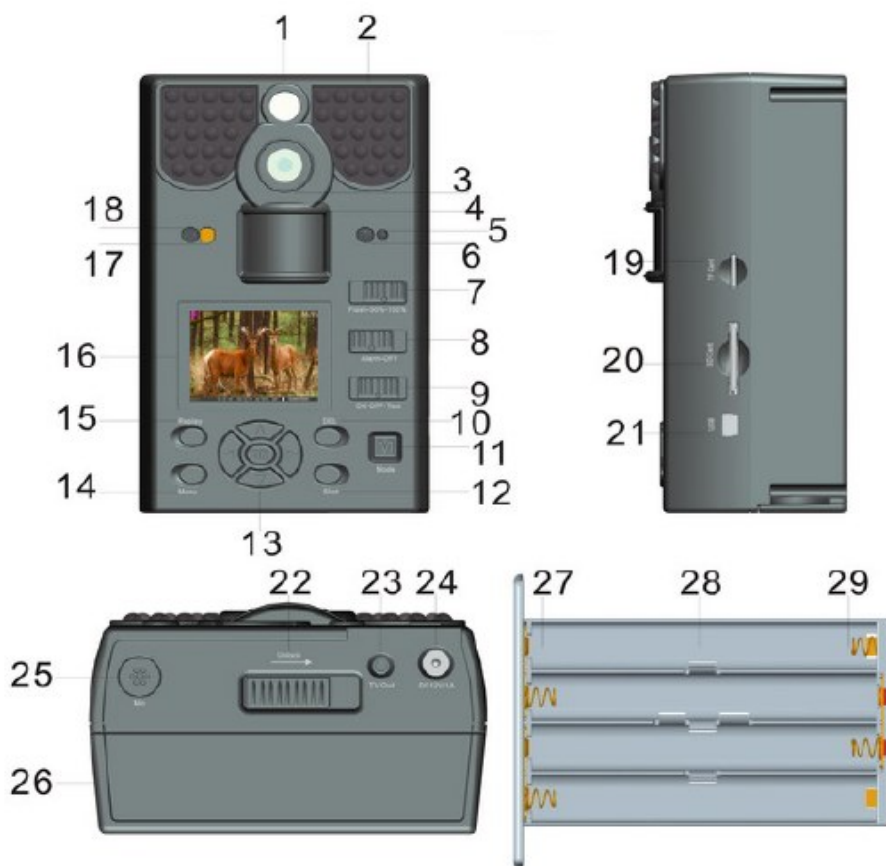
- ・ SDカード又は電池を挿入又は取り出す前に、本機の電源が OFF であることを確認して下さい。
- ・ 電池は新しいアルカリ乾電池を使用することをお勧めいたします。充電電池の場合は、充電電圧が低い場合がありますので、ご注意ください。
- ・ テストモードでは、一定時間操作が無いと、自動で電源がオフになります。ご使用を続ける場合は、一度電源をオフにしてから再度テストモードに入れてください。
- ・ ファームウェア更新中に電源異常(電源遮断など)が発生しないようご注意ください。さもないと、更新が正常に行われず、本機に深刻なダメージを与える場合があります。
- ・ 電源スイッチを ON にした時は、SDカードやバッテリーを取り出さないで下さい。外付け AC アダプターも取り外さないで下さい。
- ・ 本機を設置する時は、高さ3M以内に設置し、本機の前での温度や物体の激しい動き(大きい葉、つり革、エアコン、スポットライトなど)を避けてください。誤動作の原因となります。
- ・ 乾電池の寿命は、操作環境や画像の撮影枚数によって変化します。目安としては、1200万画素の静止画を約 4 万枚撮影可能です。
- ・ 夜間動画撮影をする場合は、AC アダプターの使用をお勧めいたします。

4. 各部の名称と機能

(1) 防水カバー外観



(2) 内部カメラ



1	白色フラッシュ	11	モードボタン (MODE)	21	USBポート
2	赤外線LED	12	撮影ボタン (SHOT)	22	開閉スイッチ
3	レンズ、フィルター	13	上下左右OKボタン	23	AVポート
4	人感センサー	14	メニューボタン (MENU)	24	電源接続口
5	電池切れ/SDカード無し表示灯	15	再生ボタン (REPLAY)	25	マイク
6	動作表示灯	16	2.0インチTFT液晶	26	電池ケース
7	スイッチ (白色フラッシュ / 赤外線LED)	17	明るさセンサー	27	陽極 (+)
8	アラーム (ON/OFF)	18	明るさセンサー	28	電池ケース
9	スイッチ (ON/OFF/テスト)	19	TFスロット (不使用)	29	陰極 (-)
10	削除ボタン (DEL)	20	SDカードスロット		

5. クイックマニュアル

- ・本機は、標準のSDカードを使用し、写真や動画を保存します。
- ・SDカードは8MB～32GBまで対応しています。ファイルフォーマットはFAT12とFAT16です。
- ・品質が保証されたSDカードのご利用をお勧めいたします。(推奨サンディスク、CLASS10)
- ・SDカードを挿入する前に、書込み防止ロックがかかっていないことを確認して下さい。
- ・SDカードをSDカードスロットにカチッと音がするまで挿入して下さい。挿入の方向を間違えないようご注意ください。
- ・SDカードの取り外しは、カードを一度押し込むと、カードがスロットから戻りますので、慎重に取り外してください。
- ・SDカードのフォーマットは本機のフォーマット設定を使用して行ってください。本機を使用する前にフォーマットする事をお勧めいたします。

(1) 電源: 電源供給には2つの方法があります。

- ・単三乾電池: 極性に注意して電池ケースに取り付けて下さい。アルカリ電池のご使用をお勧めいたします。電池は8本必要です。
- ・ACアダプター(オプション): DC12V 1AのACアダプターを使用します。電源接続口に接続して下さい。

※電池とACアダプターは同時には使用しないでください。

(2) テストモード

電池寿命を節約する為に、30秒間操作がないと自動的に電源がオフになります。
再度MENUボタンを押すと続けて作業が出来ます。

状態表示LED

- ・テストモード: 赤のLEDが点灯します。
- ・SDカード無し: 赤/青のLEDが点滅します。
- ・電池切れ: 青のLEDが点滅します。
- ・電源スイッチをON: 画面上で10秒間のカウントダウンが始まり、最後3秒間LEDが点灯します。画面にRDYと表示されたら、スタンバイ状態となります。

(3) 電源ON

SDカードと電池又はACアダプターを正しく取り付けした後、電源をON又はTESTにすると、本機に電源が入ります。本機には、基本的な3つの動作モードがあります。



OFF: 電源がオフになります。

Test: 各種設定を行います。

ON: 設定に従い、監視モードに入ります。

※電源をONにすると、ロゴが表示され本機が起動します。

・Testモード:

モニターにカメラ画像が表示され、人感センサーのテスト、手動録画(MODEボタンを押して、5つのモードから選択)、再生(Replayボタンを押して、録画した映像や画像を再生)、削除(DELボタンを押すと、映像や画像を削除)、メニュー設定(MENUボタンを押す)を行います。



(4) ボタン操作



上下左右ボタンと OK ボタン。OK を押して設定を確認します。



MENU ボタン: テストモードで、MENU ボタンを押すと、手動で設定を変更します。



MODE ボタン: テストモードで、写真/ビデオ/タイムラプス/ハイブリッド/動体検知の 5 つのモードから選択します。



SHOT ボタン: テストモードで、このボタンをスト、静止画又は動画を録画します。



フラッシュボタン:

Flash: 3W のライトが点灯し、昼夜カラー画像を撮影できます。

50%、100%: 赤外線 LED が 50%又は 100%点灯します。(被写体までの距離や大きさにより LED を調整します。



アラームボタン:

Alarm: TF カード(マイクロ SD カード)に録音された音が出ます。

OFF: スピーカーがオフになります。



カメラの設定後、スイッチを ON にすると、画面が表示され、カウントダウンが 10 秒始まります。赤・青 LED が最後の 3 秒点灯し、スタンバイ状態に入ります。録画映像は SD カードに保存されます。

注: ON モードでは、画面は自動的に消えます。この時主なボタンは使用できません。



削除ボタン: DEL ボタンを押すと、録画データを削除します。

再生ボタン: Replay ボタンを押すと、録画データを再生します。

(5)再生メニュー

静止画/動画の再生、削除について、下記に4つの方法を示します。



- ① USBケーブルで本機をPCに接続
本機の電源をオフにして、付属のUSBケーブルで本機とパソコンを接続します。
自動的に本機の電源がONになり、画面上にUSBと表示されます。本機がパソコンに認識されますので、SDカード内のファイルを読み込んでください。
注；SDカードを読み込むために、OKボタンを押す場合があります。
- ② ビデオケーブルでTVと接続
付属のビデオケーブルを本機のAVポートに接続し、ピンジャックをTV等のビデオ入力に接続します。本機の電源をオフしてからテストモードに入れ、“Replay”ボタンを押して再生モードに入ります。TV等画面に本機の映像が表示されます。
注；本機の画面は、自動的に消えます。
※左ボタンを押すと前の画像が、右ボタンを押すと次の画像が表示されます。
OKボタンを押すと再生を開始します。再生中にOKボタンを押すとテストモードに戻ります。
※“DEL”ボタンを押すと、1映像が削除されます。
※メニューに入り、フォーマットをすると、すべての録画データが削除されます。
※再生中に上/下ボタンを押すと音量を調整できます。
※メニュー⇒電源管理⇒常時オン；
TV接続時に、リアルモニターとしてカメラを設定します。
- ③ SDカードを取り外し、直接パソコンで再生
- ④ 液晶モニターで再生：テストモードで、Replayボタンを押して再生モードに入ります。

(6)電源オフ

使用しないときは、電源をオフにしてください。オフ状態でも微量の電力を消耗しますので、電池を節約する場合は、電池を取り外してください。

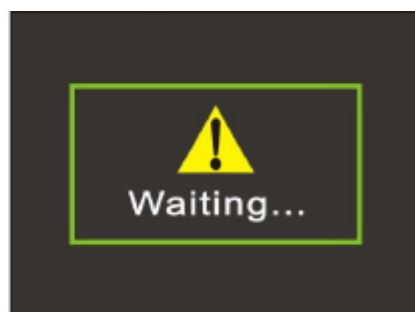
6. 詳細操作

基本操作に慣れたら、詳細設定を行います。

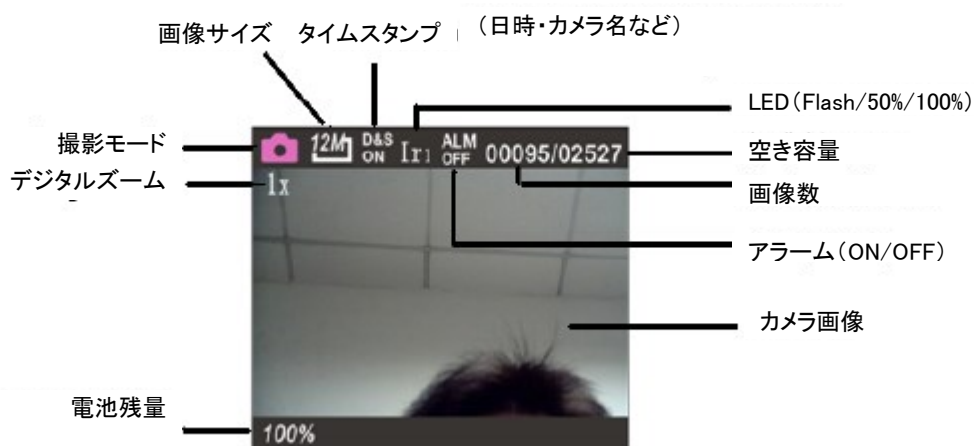
(1)各種パラメータ設定

- ①電源ボタンをテストに入れます。

初期画面が表示されます。



その後、リアルタイム画面が表示されます。



注意:SD カードと必要であれば、アラーム音声を録音した TF カード(マイクロ SD)を、電源を入れる前に本機に挿入します。SD カード未挿入の時は、赤色 LED と青色 LED が点滅します。

カメラが AC アダプターに接続しているときは、画面左下に“EXT”と表示されます。

②パラメータ変更

MENU ボタンを押して、パラメータ変更メニューに入ります。

上/下ボタンで項目を選択し、OK で設定を確定、MENU で前の画面に戻ります。

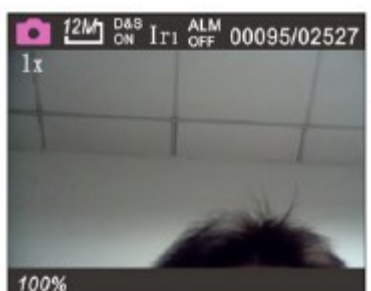
・Camera Mode(カメラモード)



メニュー画面に入り、上下ボタンで希望のモードを選択し、OK ボタンを押します。

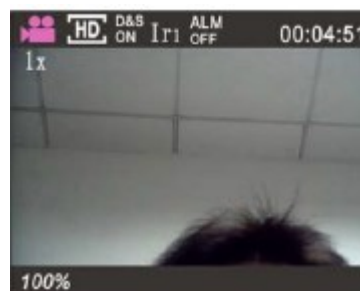
・写真モード: 静止画を撮影します。

(12mp/8mp/5mp/2mp)



・ビデオモード: 動画を撮影します。

(1920x1080/1280x720)



・タイムラプスモード: 定時撮影

(撮影間隔: 1 秒~24 時間)

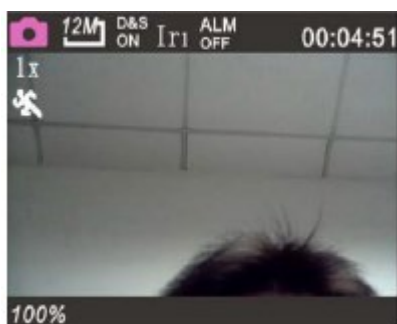


・ハイブリッドモード: 動画+静止画



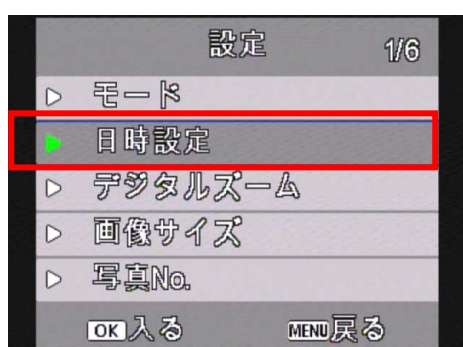
※上記写真モード及び、ビデオモード、ハイブリッドモードは、人感センサーが人等の熱を検知すると、自動で録画を行います。

・動体検知モード: 動画のみ



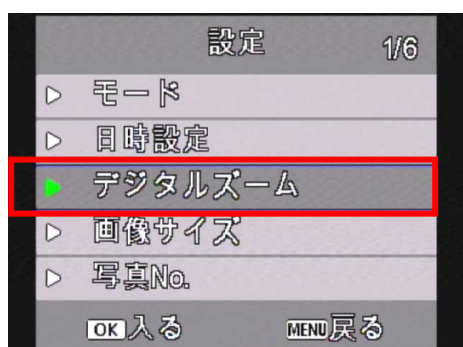
このモードでは、画面内の明かりの変化を検知し、自動的に録画を開始するモードです。最適な被写体との距離は、3M です。

・日時設定



上下左右ボタンで、日時を設定します。

・デジタルズーム: (OFF/2 倍/3 倍/4 倍)

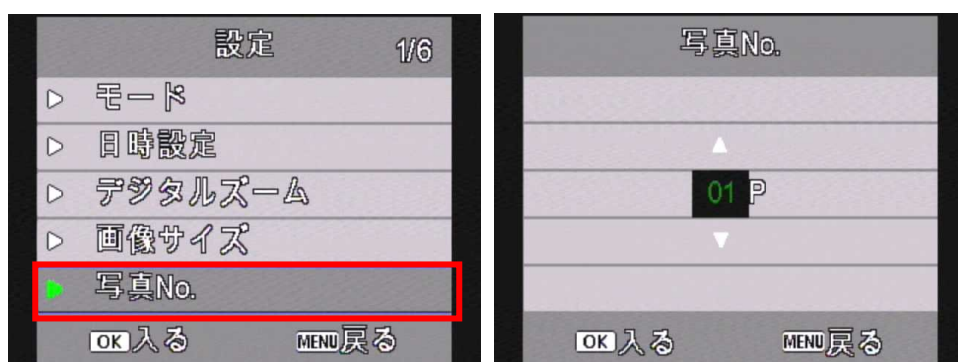


上下ボタンで、選択し、OK を押します。

・画像サイズ:1200 万画素/800 万画素/500 万画素/200 万画素



・写真 No.: 静止画撮影枚数(連写)



上下ボタンで、選択し、OK を押します。

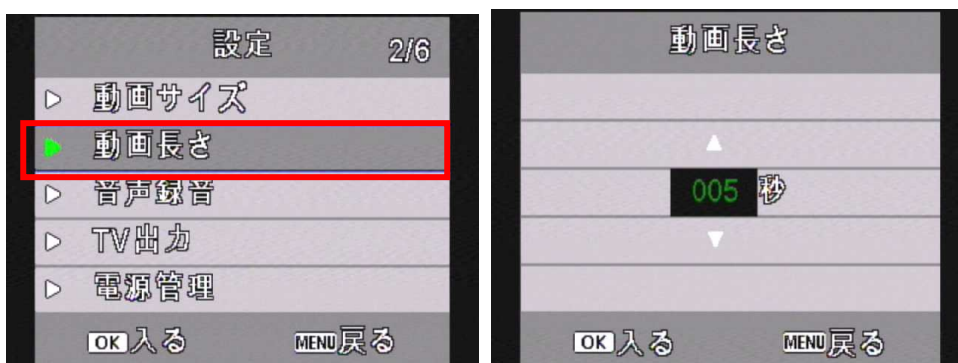
・動画サイズ.:フルハイビジョン(1920x1080)/ハイビジョン(1280x720)



上下ボタンで、選択し、OK を押します。

※初期設定:1280x720

・動画長さ:5 秒～90 秒



上下ボタンで、選択し、OK を押します。 ※初期設定:5 秒

・音声録音: ON/OFF



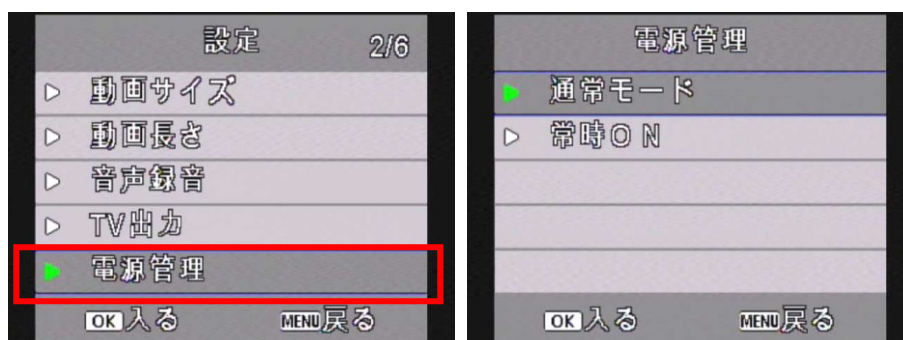
上下ボタンで選択し、OK を押します。 ※初期設定:ON

・TV 出力:PAL/NTSC



上下ボタンで、NTSC を選択し、OK を押します。 ※初期設定:PAL

・電源管理: 通常モード/常時 ON



上下ボタンで選択し、OK を押します。

※初期設定: 通常モード。常時 ON は、TV 出力でモニターに接続しているときに使用します。

・PIR 間隔: 1~60 分



ここでは、人感センサーが検知する間隔を設定します。

上下ボタンで数字を変更し、OK を押します。 ※初期設定は、1 秒です。

・タイムラプス: 10 秒~24 時間



ここではタイムラプスモードで撮影する間隔を設定します。この機能は静止画のみ撮影できます。

上下ボタンで数字を変更し、OK を押します。 ※初期設定は、10 秒です。

・タイマー設定:0 時 0 分～23 時 59 分

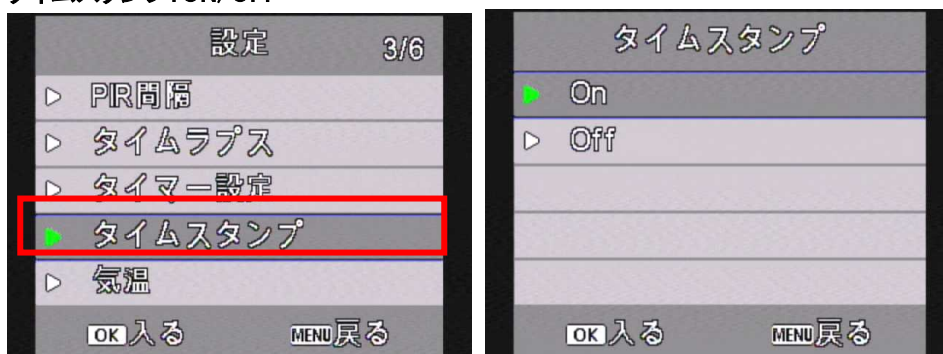


ここでは、1 日の間でタイムラプス撮影を作動する時間帯を設定します。設定した時間外は、本機はオフ状態となります。タイマーの有効時間は、0 時～23 時 59 分の間となります。

上下左右ボタンで数字を変更し、OK を押します。

※初期設定:0 時 00 分～23 時 59 分

・タイムスタンプ:ON/OFF



上下ボタンで選択し、OKを押します。※初期設定は、ONです。

タイムスタンプは、画面下に下記のように表示されます。

Bestgourder 18:46:21 04/21/15 29.73inHg 87F) 114.081388S 022.724444E WHZ1

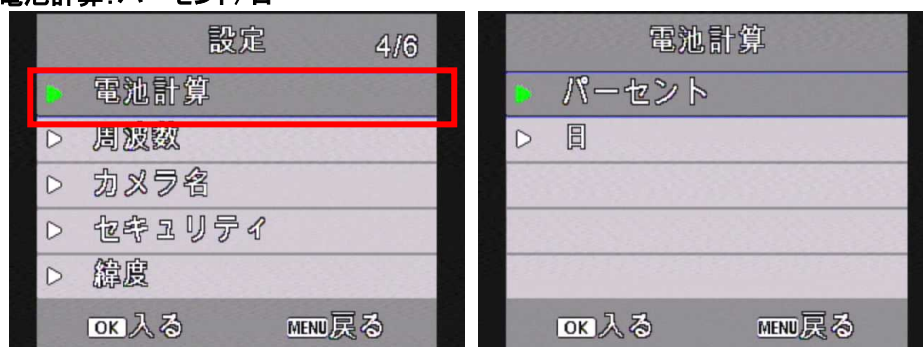
左から:時分秒、年月日、気圧、気温、月齢、緯度、経度、カメラ名

・気温:F/℃



上下ボタンで℃を選択し、OK を押します。※初期設定は、℃です。

・電池計算:パーセント/日



ここでは、電池残量の表示形式を設定します。

上下ボタンで選択し、OK を押します。※初期設定は、パーセントです。

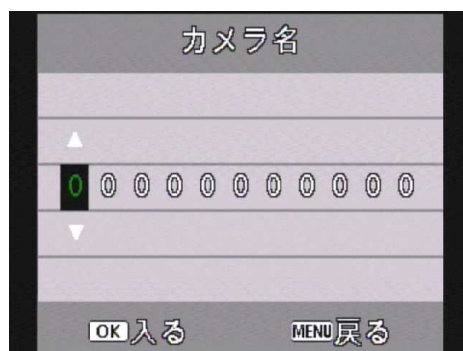
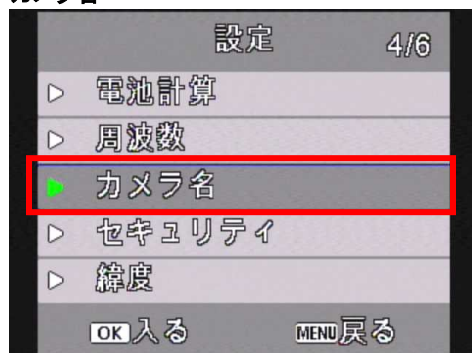
・周波数:50hz/60hz



ここでは、AC アダプター使用時に電源周波数の設定を行います。東日本の方は50hz、西日本の方は 60Hz に設定してください。

上下ボタンで選択し、OK を押します。※初期設定は、50Hz です。

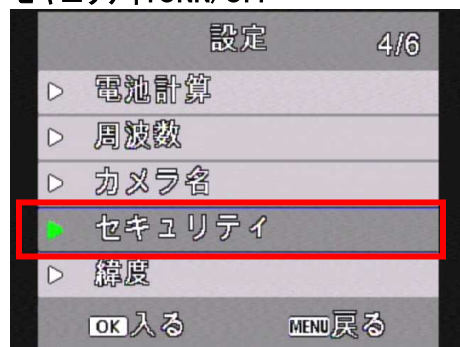
・カメラ名



ここでは、カメラ名を設定します。A～Z、0～9 とスペースが使用できます。

上下左右ボタンで選択し、OK を押します。※初期設定は、00000000000 です。

・セキュリティ: ONN/OFF



ここでは、本機を保護するためにパスワードの設定を行います。ON を選択すると、パスワード入力画面に入りますので、上下ボタンでパスワードを設定してください。
(数字のみ 5 桁) ※初期設定: OFF

・緯度



ここでは、使用場所の緯度を設定できます。

上下左右ボタンで数字を設定し、OK を押します。

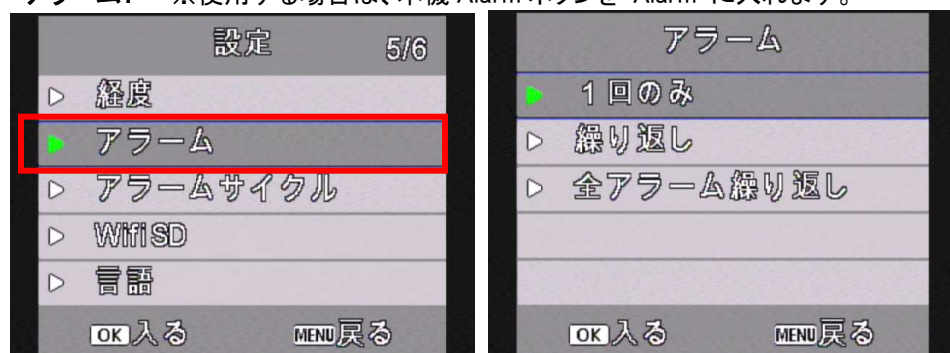
・経度



ここでは、使用場所の経度を設定できます。

上下左右ボタンで数字を設定し、OK を押します。

・**アラーム:** ※使用する場合は、本機 Alarm ボタンを“Alarm”に入れます。



ここでは、本機から TF カードに録音した音声アラームとして再生する設定を行います。上下左右ボタンで選択し、OK を押します。

・アラームサイクル:ON/OFF



この設定は、アラーム設定で選択した音声アラームを、ここで設定した時間間隔でアラーム再生を繰り返します。

※アラーム音声について

音声ファイルは、MP3 形式で TF カードの Root ディレクトリーに保存します。

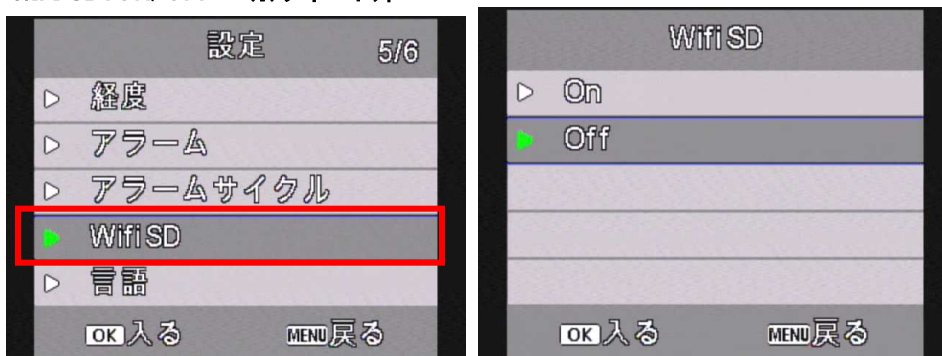
・アラームサイクルが OFF の場合

アラーム設定が、“繰り返し”の時、カメラは常時アラームを再生します。

カメラモードが、動体検知、動画、ハイブリッド、静止画の場合、アラーム設定が“1 回のみ”にすると、カメラが録画する時にアラームを再生します。

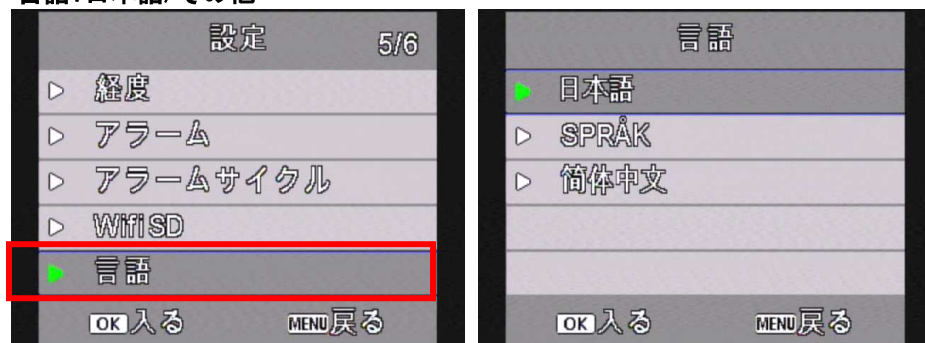
カメラモードが、タイムラプスの場合、アラーム設定が“1 回のみ”にすると、カメラが撮影すると、1 回アラームを再生します。

・WIFI SD:ON/OFF ※サポート外



本機は、WIFI SDカードをサポートしています。カメラがこの機能をONにして、WIFI SDカードを挿入すると、カメラはルーターとして機能します。ユーザーはブラウザ経由で録画データをダウンロードできます。 ※初期設定は、OFF

・言語:日本語/その他



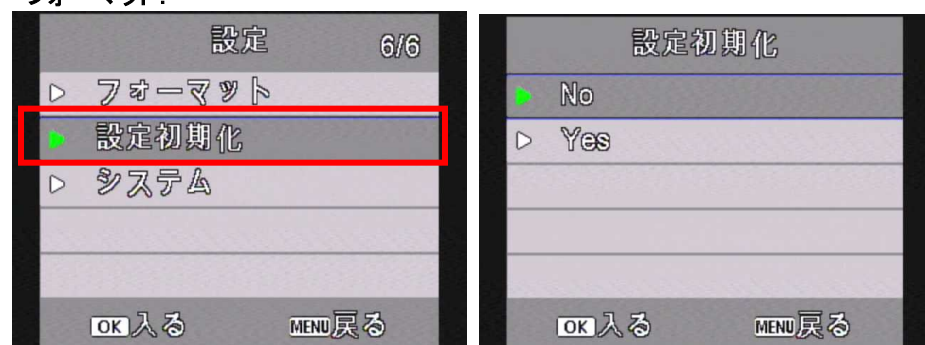
上下左右ボタンで日本語を選択し、OK を押します。 ※初期設定: 日本語

・フォーマット:



ここでは、SD カードの初期化を行います。初期化する場合は、上下ボタンで YES を選択し、OK を押します。データがすべて削除されます。

・フォーマット:



ここでは、設定の初期化を行います。初期化する場合は、上下ボタンで YES を選択し、OK を押します。設定が工場出荷状態に戻ります。

・システム:システム情報を確認できます。

7. 使用について

電源をONにすると、予め行った設定に従い、監視モードに入ります。。

本機の設置に当たっては、誤報防止のため、設置高さは3M以内とし、煩雑な温度変化や物体の動きがある場所を避けてください。

また人感センサーは温度に強く影響を受けます。周辺温度と物体の温度差が大きい時、検知距離はより遠くまで可能になります。最大検知距離は10Mで、通常であれば大体5M程度が検知距離となります。(気温32℃の場合)

・ファイルシステム

本機は、2種類のファイルシステム、FAT12/FAT16に対応しています。初期設定ではFAT16となっています。

・ファイルフォーマット

本機はSDカード内に画像や動画を保存します。保存フォルダは、/DCIMです。

ファイル名は、SY_000001.JPG(静止画)又はSY_000001.AVI(動画)から順番に末尾の数値が増えていきます。

8. ファームウェアの更新

本機のファームウェアの更新には、SDカードを使用します。

- ① 電池を入れるかDC電源を接続し、ファームウェア更新中は電源を切らないように注意して下さい。
- ② 本機でフォーマットしたSDカードをPCに入れ、rootディレクトリにアップロードファイルをコピーします。
- ③ 本機の電源をOFFにした後、SDカードを本機に挿入し、電源ボタンを、TESTに入ります。Menuボタンを押して設定画面に入り、システムを選択します。ファームウェア更新を選択し、OKを押します。画面に更新情報が表示されます。更新には2分程度かかります。
- ④ 更新が終わったら、電源スイッチを一度OFFにしてから、TESTに再度入り、メニュー⇒システムでファームウェアのバージョンが更新されているか確認して下さい。

9. 本機の取り付け

屋内で本機を使用するときは、本機を適切な場所に固定する必要があります。本機にはすべり防止やベルト穴、ロック用穴があり、これらを組み合わせて本機を固定します。

本機の設置には次の4つの方法があります。

- (1) 付属のベルトを使用する。
- (2) ロープや鉄線ロックを使用する。
- (3) ベルトと鉄線ロックを合わせて使用する。
- (4) セキュリティの為、鍵をかける。
- (5) 防犯カメラ用の固定ブラケットを使用する。

本機を木や柱などに固定する時、直径15cm程度の場所に固定して下さい。最適な画像を撮影する為に、監視エリアから6Mほど離れた場所で高さ1.2Mの場所に設置して下さい。レンズを警戒エリアや物体の動作方向に直角に向けてください。(本機は若干下を向けください)

本機を東や西に向けて設置しないで下さい。朝日や夕日の影響を受けて誤作動を起こしたり、露出過剰な映像になる場合があります。カメラの前面から障害物を避けて、レンズや陣間センサーを塞がないようにして下さい。

11. FAQ

Q1: 物体が無いのにカメラが撮影を続ける。

A1: 画像内に物体が無い時に、カメラの前に熱や動きがあると人感センサーが判断すると、いわゆる誤動作が発生します。誤動作は、カメラの設置場所の環境によって熱や動きを人感センサーが検知した結果のものです。本機を水の上に設置することは誤動作の根本的な原因となります。この改善方法としては、設置場所の変更を行い、また設定でセンサー感度を変更する方法があります。

この誤動作が設置場所の変更や設定の変更でも解消せず、撮影を続ける場合は、電気的な問題の可能性も考えられます。この場合は、購入先に連絡し、本機の修理を受けてください。

Q2: 本機の電池寿命が短い。

A2: ①予想される電池寿命は温度や撮影枚数によります。本機は乾電池で数千枚の静止画を撮影可能です。

②新しい乾電池か、アルカリ電池であることを確認して下さい。8個のアルカリ電池を使用する事をお勧めいたします。

③高品質SDカードを使用しているか確認して下さい。サンディスクのSDカードを推奨します。低品質のSDカードを使用すると、乾電池寿命が短くなる場合があります。

Q3: 本機が撮影を停止する、又は撮影しない。

A3: ①SDカードの空き容量があるか確認して下さい。SDカードが一杯の場合、本機は撮影を停止します。

②電池を確認し、新しいアルカリ電池又はリチウム電池に交換して下さい。

③カメラの電源スイッチがONであるか確認して下さい。

④高品質のSDカードを使用しているか確認して下さい。サンディスクのSDカードを推奨します。

Q4: 本機に電源が入りません。

A4: ①電池が入っているか確認して下さい。8個のアルカリ乾電池又はリチウム電池を推奨します。電池が入っている場合は、電源スイッチをOFFにした後、一度電池を取り外し、サイド電池を取り付けたあと、電源を入れてください。

②電池の極性が正しいか確認して下さい。極性が間違っていると電源が入りません。

Q5: 静止画や動画の画質が悪い。

A5: ①夜間映像が暗い場合: 画面内の電池残量を確認して下さい。インジケータが点滅している場合は、電池寿命が尽きる直前の状態です。

被写体が撮影有効範囲内にあるか確認して下さい。10Mが撮影限界距離となります。撮影距離が遠くなると撮影画像は暗くなります。

撮影枚数を1より大きい場合、または撮影間隔が短い場合、いくつかの画像はより暗くなる場合があります。これは撮影間隔が短い為に、赤外線LEDの店頭が間に合わない場合があります。

②昼間映像が暗い場合: 日中カメラが太陽やその他光源に向いていないか確認して下さい。これは自動露出に影響を与え、暗い画像を撮影する原因となります。

③夜間映像が明るすぎる。: 被写体が3mより近い場合、赤外線LEDが強く当たりこのような現象が現れる場合があります。

- ④屋間映像が明るすぎる。:カメラが光源や太陽に向いていないか確認して下さい。
- ⑤画面に物体の筋が入る。:低照度環境や物体の動きが早い場合に、この現象が現れる場合があります。12MPや8MP設定では5MPと同じようには撮影しない場合があります。また、画面上に早く動く物体の筋が表示された画像が複数あった場合は、解像度を5MPに変更してお試し下さい。
- ⑥赤、緑、青色が抜ける。:ある照度環境下では、照度センサーは暗いと判断し、白黒で撮影する場合があります。この現象が明るい環境でも起きる場合は、照度センサーの以上の可能性があります。この場合は、販売店に連絡し、修理を受けてください。
- ⑦動画クリップが短い。設定した録画時間長で録画されない。:
SDカードが一杯でないか確認してください。またカメラの電池状態を確認して下さい。電池が寿命に近い場合は、録画時間を短く設定して下さい。

Q6: 撮影画像内に日時表示がされない。

A6: タイムスタンプ設定を確認し、ONに設定して下さい。

それでも表示されない場合は、SDカードをフォーマットしてから再度お試しください。

Q7: 目的の物体が撮影されない。

A7: ①Sensor Level設定を確認して下さい。暖かい環境ではセンサーレベルをHighに設定し、寒い環境ではセンサーレベルをLowに設定して下さい。

②カメラの視界に熱源が無い場所にカメラを設置して動作をお試し下さい。

③まれに、水の近くにカメラを設置すると、視界に物体が無いのに撮影する場合があります。この場合カメラを地上に向けて設置して下さい。

④強風などで動きやすい小さい木の上には設置しないで下さい。

⑤カメラの前に枝などが無いようにして下さい。

Q8: 人感センサーのLEDが点滅する。/点滅しない。

A8: カメラをTestモードにすると、カメラ前面のLEDが動体を検知した時に点灯します。これはユーザーがカメラを設置する時に役に立ちます。

使用中に、カメラが画像を撮影した時にLEDが点灯しません。これはカメラを被写体から隠すのに役に立ちます。

Q9: 本機が設定を保持しない。

A9: カメラの設定を変更した時に、設定を保存しているか確認して下さい。ユーザーが保存を選択しない場合、本機は自動的に初期設定に戻ります。

11. パラメータ

ディスプレイ	2 インチカラーディスプレイ
イメージセンサ	最大 1200 万画素 CMOS センサ
角 度	人感センサー: 65°
レンズ	F=2.8、画角 62° 自動赤外線カットフィルター付き
寸 法/重 量	140×90×60mm / 240g
3W フラッシュ	ON/OFF 切替可。常時カラー撮影が可能
赤外線 LED	ON(50%、100%切替可)/OFF、周波数: 940nm(不可視タイプ)
赤外線 LED 有効距離	0-12m(42pcs)
言 語	日本語、その他
外部メモリ	録画用: SD カード、最大 32GB 音声アラーム用: TF カード(マイクロ SD カード)、最大 32GB
画像サイズ	12MP=4000×3000、8MP=3840×2160、5MP=2944×1656、 2MP=1920×1080(JPEG)
ビデオサイズ	ハイビジョン: 1920×1080、1080×720、24fps(AVI)
音声録音	有り
スピーカー	有り、ON/OFF、80-120dB
アラーム音声	ON/OFF、ファイル形式: MP3
人感センサー機能	ON/OFF
デジタルズーム	2 倍、3 倍、4 倍
パスワード	有り
タイムラプス機能	ON/OFF
検知起動時間	0.6-1 秒
検知間隔	1 秒～60 分。調整可
撮影枚数	1～9 枚で選択可
ビデオ長さ	5-90 秒で選択可
電 源	単三電池×8 本、DC12V AC アダプター
待機電流	0.3mA 以下(7mA/日以下)
スタンバイ可能時間	6 か月(単三電池 8 本時)
電力消費量	170mA(赤外線 LED 点灯時 460mA)、撮影枚数: 40,000 枚
インターフェース	TV 出力(NTSC/PAL)、USB、SD カード、AC アダプター(DC12V)
動作環境	気温: -20-60°C/湿度: 5%-90%
防水性能	IP66

13. 付属品

・本体: 1set ・USBケーブル: 1set ・ビデオケーブル: 1set ・ベルト: 1set

保 証 書

この度は、弊社製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。製品品質については万全を期しておりますが、万が一不具合があった場合は、ご購入後 1 年以内であれば無償で修理又は交換いたします。

その際は、購入日が記載された本保証書とともにご購入先か、下記までご連絡ください。

製品名称	音声警報付き 屋外用 1200 万画素赤外線 SD カメラ		
型番	BSC-002N		
販売者	株式会社ボーダレス		
住 所	〒132-0033 東京都江戸川区東小松川 4-54-16 401		
電話番号	03-5662-0787	お客様名	
ご購入日		電話番号	

《免責事項》

以下の行為による故障は、保証の対象外となります。

- ・分解、改造されたもの
- ・保証書が無い場合
- ・異常に劣悪な使用環境で使った場合。
- ・自然劣化ではなく、落下や衝撃などで故障した場合

保証期間内に不具合が発生した場合、商品の修理費用及び修理品のお客様への送料のみ弊社にて負担いたします。

不具合商品の弊社までの送料及びその他お客様にて発生する一切の費用につきましてはお客様のご負担となります。